

I 調査の概要

- | | |
|----------|--|
| 1 調査の名称 | 社会意識に関する世論調査（郵送調査） |
| 2 調査項目 | (1) 国や社会との関わりについて
(2) 社会の現状に対する認識について
(3) 国の政策に対する評価について |
| 3 調査対象 | (1) 母集団 全国 20 歳以上の日本国籍を有する者
(2) 標本数 3,000 人
(3) 抽出方法 層化 2 段無作為抽出法
(4) 抽出名簿 住民基本台帳 |
| 4 調査期間 | 平成 27 年 2 月 4 日～3 月 9 日
(返送された調査票は、3 月 16 日着分までを有効票とした) |
| 5 調査方法 | 郵送法 |
| 6 調査主体 | 内閣府大臣官房政府広報室（世論調査担当） |
| 7 調査実施機関 | 一般社団法人 中央調査社 |
| 8 回収結果 | (1) 有効回収数 2,297 票
(2) 有効回収率 76.6% |

本報告書の作成は、花田雄太郎（元内閣府大臣官房政府広報室 世論調査専門職、現サーベイリサーチセンター）、野呂竜夫（内閣府大臣官房政府広報室 世論調査専門官）が担当した。

本報告書の作成にあたっては、内閣府世論調査に関する有識者検討会の委員から、多くの貴重なコメントをいただいた。特に埼玉大学 社会調査研究センター 松田映二准教授には、調査票の作成等において、様々な指導をいただいた。